



各 位

2023年8月10日

会社名 株式会社 精工技研  
代表者名 代表取締役社長 上野 昌利  
(コード番号 6834 東証スタンダード)  
問合せ先 執行役員管理部長 斎藤 祐司  
(TEL. 047 - 388 - 6401)

## 第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年5月12日に公表した2024年3月期(2023年4月1日~2024年3月31日)の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2024年3月期連結業績予想数値の修正について

##### (1) 第2四半期連結累計期間業績予想数値の修正(2023年4月1日~2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,320	580	590	380	41.65
今回修正予想 (B)	7,720	40	200	100	10.96
増減額 (B-A)	△600	△540	△390	△280	
増減率 (%)	△7.2	△93.1	△66.1	△73.7	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2023年3月期 第2四半期)	8,581	708	869	649	71.23

##### (2) 通期連結業績予想数値の修正(2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	17,460	1,640	1,670	1,150	126.05
今回修正予想 (B)	16,350	510	690	500	54.81
増減額 (B-A)	△1,110	△1,130	△980	△650	
増減率 (%)	△6.4	△68.9	△58.7	△56.5	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	16,282	1,390	1,606	1,082	118.64

## 2. 連結業績予想の修正理由について

### (1) 第2四半期連結累計期間

自動車関連製品については半導体の供給不足が解消し、当連結会計年度の第2四半期連結会計期間から徐々に受注量が拡大すると見込んでおりました。足元では自動車メーカーの生産台数は増加傾向にあるものの、部品に関しては市場に流通した在庫の消化途上にあります。また光通信関連製品については、前連結会計年度後半からIT大手関連企業の設備投資にブレーキがかかり、光通信網の敷設やデータセンターの新設が滞った状況が続いておりました。当連結会計年度の第2四半期連結会計期間からは徐々に投資が再開すると見込んでおりましたが、欧米の利上げや中国経済の減速等が重石となり、光通信関連の設備投資は世界的に落ち込んだ状況が続いています。こうした状況により、車載用成形品や光通信用部品を中心に、売上高が前回発表予想を下回る見通しとなりました。

損益面では、販売費及び一般管理費は概ね期初計画どおり推移しているものの、売上高の未達により売上総利益が減少した結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表予想を下回る見通しとなりました。

### (2) 通期連結会計年度

自動車関連製品については、第3四半期連結会計期間以降は流通在庫が解消し、自動車の生産台数の増加に対応するための部品需要が回復するものと考えております。一方、光通信網やデータセンターに対する世界各国の投資環境は改善せず、光通信関連製品については第3四半期連結会計期間も厳しい状況が続く見通しです。こうしたことから、通期の売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、いずれも前回発表予想から下回る見通しとなりました。

## 3. 配当予想について

当期の配当金につきましては、現時点で当初予想からの変更はございません。今後の動向を見定め、変更が生じた場合には速やかに開示いたします。

### ※ 予想に関する留意事項

上記の予想につきましては、本資料の発表日現在において得られた入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上